

3 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和5年3月9日(木)
- 2 開 催 場 所 加古川市役所 南館 302 会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、桐山教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
福島教育指導部公民館統括担当参事、
松尾教育指導部学校教育担当参事、
今津教育指導部青少年育成担当参事、
岸田教育総務課長、福本学校規模適正化担当課長、
松尾学務課長、横田学校施設課長、梅野社会教育課長、
真鍋学校教育課長、衣笠教育研究所長、
河村文化財調査研究センター所長、
長谷川少年自然の家所長、田村中央図書館長、
中川教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係
- 5 傍 聴 者 なし
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
坂元委員に決定
 - 2月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
すべての議事を公開することに決定

(協議事項)

1 令和4年度3月補正予算に係る意見について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：幼稚園運営管理事業について、どの幼稚園にスクールバスが配置されているのか教えてもらいたい。

事務局：スクールバスは、やまて幼稚園に2台配置されており、そのうち1台に置き去り防止の安全装置を整備するものである。

委員：なぜ安全装置を整備するのは1台のみなのか。

事務局：園児数の減少等によって、令和5年度からスクールバス1台で運行するためである。

委員：会計年度任用職員に要する職員給与費（教育総務課）の減額補正の理由について教えてもらいたい。

事務局：主な減額理由として、特別な支援が必要な園児を保育するため加配している教諭の産休や育休に伴う代替職員としてフルタイム教諭を配置できなかったためである。現在、代替職員として介助員を配置しているが、勤務時間が短いため、人件費が減少している。

委員：特別な支援が必要な園児が増加しているので、できる限り教諭の確保に努めてもらいたい。

委員：令和4年度の小中一貫校建設事業費について、「令和4年度3月補正予算の概要について」と「令和4年度3月補正予算（継続費）について」において予算額が異なる理由を教えてください。

事務局：「令和4年度3月補正予算の概要について」は、小中一貫校建設事業にかかる全体の額を計上しているのに対し、「令和4年度3月補正予算（継続費）について」は工事費のみ計上しているためである。

2 令和5年度当初予算に係る意見について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：人件費に係る事業の内容について教えてもらいたい。

事務局：スクールアシスタント、スクールサポートスタッフ、特別支援学級の補助指導員については、令和4年度と同程度の人数を確保している。また、令和5年度からわかば教室を少年自然の家及び加古川北公民館、平岡公民館、尾上公民館において開設するため、わかば教室相談員2人と心理相談員1人を新たに配置する予定である。

教育長：冷水機の設置工事について確認したい。

事務局：令和5年度に熱中症対策として全ての中学校、令和6～7年度に全ての小学校に冷水機を設置する予定である。また、衛生面を考慮し、受水槽や高架水槽を通さず、水道管から直接給水する。

委員：各校に適切な台数を設置するようにしてもらいたい。

事務局：各校の規模に応じて2～3台設置する予定であり、今後、利用状況等を見ながら設置台数を検討していきたい。

教育長：学校トイレの改修状況について確認したい。

事務局：令和6年度までに学校の規模等を勘案しながら、児童生徒が使用する主要なトイレの洋式化改修工事を完了する予定である。

委員：教員が使用するトイレについても対象となっているのか。

事務局：教員が使用するトイレについても対象としている。屋外トイレについては、これまで対象としておらず、令和6年度以降も引き続き改修工事を実施していく予定である。

委員：健康診断の調査等で和式便器を使用できない子どもが一定数いることが分かる。和式便器を残す場合、手すりを設置する等の配慮をしてもらいたい。

委員：特別支援学校の看護師及びスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置状況について教えてもらいたい。

事務局：現在、特別支援学校の看護師については、現在募集中であり、8人程度確保したいと考えている。スクールカウンセラーは、兵庫県の事業として、小中学校40校に対して22人配置されている。兵庫県に対して、各校1人の配置を要望しており、国の予算も増額されると聞いているため、今後も事業は継続されると考えている。スクールソーシャルワーカーは兵庫県の補助金を活用し、市の事業として12中学校区に配置している。現在、欠員を募集中であるが看護師も併せて確保できる見込みで

ある。

委員：学校におけるスクールカウンセラーの役割は大きいため、しっかり配置してもらいたい。また、ALT派遣事業の内容について教えてもらいたい。

事務局：プロポーザル方式にて事業者を決定しており、令和4年度と同様に15名を配置予定である。

3 「教育アクションプラン2023」の策定について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：10ページ「⑩誰もが安心できる環境づくり」のうち「◆いじめ・不登校・問題行動等の未然防止・早期発見・早期対応」における最重要取組事項の記載の中にいじめの早期発見・早期対応をした後も、しっかりと見守っていく旨を記載してはどうか。

委員：それに加えて、いじめの早期発見を行うために、アンケートや教育相談の活用だけでなく、学校や家庭で連携して見守る旨を記載してはどうか。

事務局：あらゆる機会を通じていじめを早期発見し、継続した見守りを行う旨の記載について検討する。

委員：14ページ「⑮地域におけるスポーツ環境の整備」のうち「スポーツボランティアの確保・養成」について、東京2020オリンピック・パラリンピックが終了して数年が経過しているため、削除してもよいのではないか。また、脚注について、分量が多くなっているため、社会通念上理解できる言葉や文中で使用する言葉を見直すことで精査してはどうか。

委員：12ページ「⑬安全・安心な教育環境の整備」のうち「すべての子どもへの安全・安心な学校給食の提供」の中に、「設備の衛生管理」とあるが、「設備の維持・衛生管理」と記載した方が、意図が伝わりやすいのではないか。

教育長：今年度から冒頭に最重要取組事項の中でも特に力を入れて取り組んでいく事項について、具体的に記載する等、より分かりやすい計画となるように改めている。

いただいた意見について検討し、可能なものは修正した上、教育委員

にお知らせしたい。なお、修正内容については、一任いただき、原案可決としてよろしいか。

各委員：（異議なし）

4 学校医及び学校薬剤師の解職及び委嘱について

（教育総務部次長から説明）

原案可決

5 令和5年度 加古川市立学校教職員研究・研修計画について

（教育指導部参事から説明）

原案可決

委員：研修が希望者多数の場合は対応可能なのか。

事務局：希望者多数となった場合は、希望者が収容できる会場の確保やオンラインでの参加を案内することで希望者全員が参加できるようにする予定である。令和4年度は、希望者全員が研修に参加できている。

教育長：令和5年度の重点的な取り組みについて確認したい。

事務局：令和5年度についても会場での研修とオンライン研修を活用して、実施する。また、研修講座として、「スクールミドルリーダー研修講座」、「児童生徒の体力向上研修講座」、「性の多様性に係る研修会」を開催する。

6 加古川市指定有形文化財の指定について

（教育指導部次長から説明）

原案可決

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

4月6日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

（1）令和5年第1回市議会（定例会）における代表質問について

3月2日（木）に代表質問があり、教育委員会関係では、玉川英樹議員から大項目「子どもの不登校対策について」のうち、「不登校の児童生徒数に関する認識について」、「不登校対策の効果について」、大項目「両荘みらい学園の開校に向けた取り組みについて」

のうち、「コミュニティ・スクールの進捗状況と推進に向けた取り組みについて」、「両荘みらい学園において学校運営協議会の委員に職員を加えることについて」、「新たに公民館を併設することの狙いについて」、相良大吾議員から、大項目「不登校対策について」のうち、「本市の不登校対策の取り組みについて」の質問があった。

(2) 令和5年第1回市議会（定例会）における一般質問について

3月3日（金）、6日（月）に一般質問があり、教育委員会関係では、中村亮太議員から大項目「平和教育と加古川飛行場について」のうち、「平和教育の現状について」、大項目「学校図書館における司書について」のうち、「学校司書の設置への取り組みについて」、「司書教諭の資格と勤務形態について」、「司書教諭の考え方と学校図書館の今後について」、清水玲子議員から大項目「学校給食におけるフードロス削減への対応について」のうち、「学校給食の残食量ならびに残渣量について」、「残食となる品目やメニューについて」、「残食および残渣の処理方法について」、「学校給食の残食に対する今後の取り組みについて」、「学校給食法の学校給食衛生管理基準に対する考え方について」、立花俊治議員から大項目「小中・養護学校の教育環境について」のうち、「学校の図書室について」、「学校司書等について」、「学校の警備員について」、大項目「小中・養護学校の教職員の職場環境について」のうち、「教職員の通勤自家用車から駐車料金を徴収しようとしていることについて」、「出張時の移動手段について」、岩本泰典議員から大項目「小・中学校におけるマスクの着用と学校給食の黙食について」のうち、「小・中学校におけるマスクの着用について」、「小・中学校における学校給食の黙食について」、山崎兼次議員から大項目「小学校の通学用かばんについて」のうち、「小学校新一年生の現状について」、「小学校の通学用かばんの考え方について」、「新一年生に通学用かばんを無償配布することについて」、橋本和彦議員から大項目「子育て全力支援について」のうち、「協同的探究学習に基づく授業づくりについて」、大項目「学校施設・公共施設のトイレの設備について」のうち、「学校施設・公園のトイレの設備について」、大野恭平議員から大項目「いじめ問題に対する警察との連携等の徹底に関する文部科学省通知について」のうち、「加古川市いじめ防止対策改善基本5か年計画」終了後について、「本市における警察との連携について」、「スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携について」、「ネットリテラシーについて」、「警察との連携に関する保護者への周知について」、落合誠議員から大項目「地域総がかりの教育の推進のうち地域とともにある学校づくりについて」のうち、「児童クラブのはじまりの経緯や実施状況の推移について」、「児童クラブの現在の目的と実施状況について」、「児童クラブの令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況点検及び評価に関する報告書について」、「新・放課後子ども総合プランの目標にある放課後児童クラブと放課後子供教室の両事業を一体的に又は連携して実施について」、「児童クラブ運営業務の民間委託の行政改革実行プランについて」、「コミュニティ・スクールと児童クラブの関わりについて」、「民間委託による児童クラブについて」の質問があった。

(3) 令和5年第2回市議会（定例会）日程（案）について

6月6日（火）から20日（火）に開催される。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 就学援助（入学準備金）の申請受付について

就学援助の申請受付を1月下旬から2月15日(水)まで行い、受付件数は、小学生220人、中学生226人、計446人だった。

委員：ランドセルや制服等の購入費用は、保護者の負担が大きくなっているため、リユースを促進してもらいたい。

事務局：学校や保護者が中心となってリユースを行っている学校もある。また、新しく制服を採用する学校については、保護者の負担を考慮し、コストを削減したものを採用している。併せて、ランドセルについても高価になっており、学校で定めている規程の見直しも含めて検討していきたい。また、令和6年度開校予定の両荘みらい学園では、標準かばんを採用し保護者の負担に配慮している。

(2) 市内学校園における学級閉鎖の状況について

2月以降の新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・感染性胃腸炎による学校園の学級閉鎖数について報告をした。

以上、2件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 公民館アンケートの結果について

令和4年11月8日(火)から12月25日(日)まで、市ホームページ上のアンケートフォームと市立公民館に紙媒体のアンケート用紙を設置し、「加古川市立公民館に関するアンケート」を実施した。

(2) 社会教育委員会議の開催について

2月16日(木)に、令和4年度第6回社会教育委員会議を開催した。

(3) 第15回加古川教育フォーラム、家庭教育大学全市研修会、PTCA活動支援事業研究大会アンケートまとめについて

2月18日(土)に「第15回加古川教育フォーラム、家庭教育大学全市研修会、PTCA活動支援事業研究大会」のアンケートのまとめを報告した。

(4) 令和4年度第3回加古川市いじめ防止対策評価検証委員会の開催の報告について

2月20日(月)に開催した第3回加古川市いじめ防止対策評価検証委員会について報告をした。

委員：資料3「加古川市いじめ防止基本方針」の8ページ「ウ いじめに対する具体的な対応に関すること」の(ウ)に、継続的な見守りを実施することを記載してはどうか。

事務局：その旨の記載を検討する。

以上、4件について報告

○ 閉 会 午後4時2分